



2年生のおひるね？



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
 ～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～



授業参観 パート2 中学年

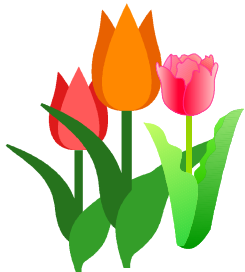
3年生

教室が2階になって、景色が一変。新しい勉強、理科や社会科に習字と外国語。どの学年よりも新鮮気分満開の『おひさま学年』。たいよつくんの学校の「おひさま」は、いつも元気炸裂、笑顔もとびっきり輝く、パワフルな学級です。



書写教育の達人でもある英昭先生による書き方指導。「とめ・はらい」などの基本を丁寧に勉強していました。毛筆の学習もスタートしていて、もうすぐ、「初作品」が仕上がりそうです。この勉強では、「書く姿勢」も大切にされていて、2年生の頃よりも、よい姿勢とピンと伸びた手に、3年生らしさを感じました。

同じように、教頭先生との体育の授業のときも、「集団行動」で「基準に沿ってまっすぐに並ぶ」ことが、とっても上手でした。



図の時間には、3人グループで協力して、「〇〇ランド」を作っていました。3人でテーマを決めて、役割分担に沿って自分の仕事を進めていく学習をしていると、粘土工作を通して、『生き方』を学んでいるようでした。細かいところまで丁寧に作り込んでいる人、豪快に大きな家を作っている人、心を込めて楽しそうに好きな動物を作っている人。まさに、みんな違ってみんないい学習の場面でした。



教室には、様々な授業の足跡や、子どもたちが作った物があります。自分のめあて、理科の観察記録、社会科の絵地図の勉強……。スムーズに3年生の階段を登っている「おひさま」学年です。



4年生

横堀小学校でNo.1に人数の多い『すたあ学年』。体が大きくなって、教室もだんだん狭く感じるようになりました。ちょっぴり、恥ずかしさも芽生えてきた年頃ですが、やさしさいっぱい、思いやりあふれる、心が素敵な学級です。



国語の時間には、教科書等を使って、「へん」や「つくり」の同じ仲間を調べる勉強をしています。学ぶことが「自分事」になっている子どもたちなので、『自分で調べる』ことにも、『発表すること』にも、ものすごく前向きです。この授業でも、発表したい人がいっぱい、ものすごい多くの人々が積極的に手を挙げていました。やる気マックスの4年生は輝くスターです。

そして、藤原薫先生と子どもたちが醸し出している「ほんわかあったかムード」の中で、みんな安心して何でも言える、開かれた明るい教室です。おまさに「自分で考える」「みんなと創る」勉強のお手本にもなるし、みんなに愛される、好感度抜群の学級です。

右の写真は、ALTのキラ先生と一緒に学ぶ外国語活動です。「I like ○○」「No, I don't」等の会話を自然に楽しんでいます。小学校の外国語の勉強も、ここまで来ています！いつも“笑顔キラッキラ”のキラ先生は、この夏まで横堀小学校に来てくれます。



満開の桜に包まれた「くじら山」の斜面から、4年生の「さ〜く〜らあ〜 さ〜く〜らあ〜」の歌が聞こえてきました。この発想も薫先生と「すたあ学年」ならではのなあと、微笑ましくなりました。

4年生も体育は教頭先生です。本物のプロによる体育の授業は、とてもきちんとしているし、自分と向き合っていて楽しそうです。今年度は、教頭先生と淳美先生と大地先生の3人も、体育のプロがいます。体育の横堀小の気配がしてきています。

『ひまわり班』スタート！！

横堀小学校の「心を育てる」大黒柱の一つである、たてわり活動がはじまります。毎年1年生から6年生まで新しいメンバーが集まって、毎日のたてわりそうじを教え合ったり、協力したりしてなべっこなどの行事などを楽しんだりするのです。

今年度は、先週22日（木）に「顔合わせの会」を行いました。「自己紹介」→「先生方の名前ビンゴゲーム」→「集合写真」という流れで、短い時間でしたが、とってもスムーズに、しかも、みんなが楽しく笑顔で過ごすことができました。

2021の横堀小学校の笑顔がますます増えていきそうです。

